

第三次山陽小野田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定に向けた 市民アンケート(質 問 用 紙)

別紙回答用紙に記入をし、返信用封筒にてご返信をお願いいたします。

1 あなた自身(回答者)について

問1 あなたの性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性 3. その他

問2 あなたの年齢はおいくつですか？

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上

問3 あなたのお住まいの校区はどちらですか？

1. 本山 2. 赤崎 3. 須恵 4. 小野田
5. 高泊 6. 高千帆 7. 有帆 8. 厚狭
9. 厚陽 10. 出合 11. 埴生

問4 あなたは山陽小野田市に住んで何年になりますか？

1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20年以上

問5 あなたの家族構成は、次のどれですか？

1. 一人暮らし 2. 夫婦・**パートナー**のみ 3. 親と子の2世代世帯
4. 親と子と孫の3世代世帯 5. その他 ()

問6 現在、あなた自身、**また**は同居している家族の中に次のような方はいますか？(当てはまる方すべて回答)

1. 乳児 2. 小学校入学前の幼児 3. 小学生
4. 中学生・高校生 5. 65歳以上の方 6. 介護を必要とする方
7. 障がいのある方 8. いずれもない

2 地域とのかかわりについて

問7 あなたにとって「地域」とは、どういった範囲のことだと思いますか？

1. 隣近所 2. 班 3. 自治会
4. 大字 5. 小学校区 6. 中学校区
7. 合併前の旧2市町 8. 市全体 9. 宇部・山陽小野田地域
10. その他 ()

問8 近所の人とどの程度のお付き合いをしていますか？

1. 非常に親しく付き合っている(お互いに訪問するなど家族同然の付き合い)
2. 親しく付き合っている(会って立ち話をする程度)
3. あいさつをする程度の付き合い
4. 顔は知っているが声をかけたことはほとんどない
5. 付き合いはほとんどない

問9 自治会の活動にどのくらい参加していますか？

- | | | |
|----------------------|--------------------------------|-------|
| 1. よく参加している(週1回程度) | 2. ある程度参加している(月1回程度) | ⇒問10へ |
| 3. あまり参加していない(年2回程度) | 4. ほとんど また はまったく参加していない | ⇒問11へ |

問10 問9で「1.よく参加している」「2.ある程度参加している」と答えた方にお尋ねします。自治会の活動に参加している理由はなんですか？(2つまで回答)

1. 行事や活動の内容に興味や関心があるから
2. 地域団体や町内・自治会・区等の役員になっているから
3. 近所に住む者の義務だと考えているから
4. 大勢で活動するのが楽しいから
5. 近所の人や知り合いに誘われるから
6. なんとなく昔からそうだから
7. 近所づきあいが良好になるから
8. 時間に余裕があるから
9. その他 ()
10. わからない

問11 問9で「3.あまり参加していない」「4.ほとんど**また**はまったく参加していない」と答えた方にお尋ねします。自治会の活動に参加していない理由はなんですか？(2つまで回答)

1. 何を、いつ、どこでやっているのかわからないから
2. 身体的な理由で参加しづらいから
3. その場所に行く方法や交通手段がないから
4. 一人で参加するのは心細いから
5. 役員などになっていないから
6. 仕事・介護・育児など他に用事があって忙しいから
7. 行事や活動の内容に興味や関心がなく、参加したいと思わないから
8. 付き合いがわずらわしいから
9. その他 ()
10. わからない

問12 あなたは、日々の生活においてどのような悩みや不安を感じていますか？(2つまで回答)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 自分や家族の健康に関する事 | 2. 自分や家族の老後に関する事 |
| 3. 生きがいに関する事 | 4. 子育てや教育に関する事 |
| 5. 介護に関する事 | 6. 経済的な問題に関する事 |
| 7. 仕事に関する事 | 8. 人間関係に関する事 |
| 9. 生活上の困りごと(ごみ出し、買物など) | 10. 地域の治安(防犯)に関する事 |
| 11. 災害時の備えに関する事 | 12. 人権問題に関する事 |
| 13. その他 () | |
| 14. 悩みや不安はない | |

問13 悩みや不安について、誰に、**また**はどこに相談していますか？(当てはまるものすべて回答)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 家族・親戚 | 2. 近所の人、友人・知人 |
| 3. 職場の上司や同僚 | 4. 市の相談窓口や職員 |
| 5. 民生委員・児童委員 | 6. 人権擁護委員 |
| 7. 自治会長 | 8. 学校や幼稚園・保育園の職員 |
| 9. 福祉員 | 10. 社会福祉協議会の窓口や職員 |
| 11. 福祉サービスの事業所やその職員 | |
| 12. 地域包括支援センター・子育て支援センター | |
| 13. NPOやその他の民間団体 | |
| 14. 医療機関(医師・看護師)や薬局 | |
| 15. その他 () | |
| 16. どこに相談してよいかわからない | |
| 17. 誰にも相談したことがない | |

※問14・15の「お住まいの地域」は、小学校区程度を範囲としてお考えください。

問14 あなたのお住まいの地域における暮らしの満足度についてお聞きます。以下に示す内容に満足していますか？	満足	まあまあ満足	普通	やや不満	不満	わからない
1. 買い物などの便利さ	1	2	3	4	5	6
2. 近隣の生活マナー	1	2	3	4	5	6
3. 公園や緑地などの自然環境	1	2	3	4	5	6
4. 地域の雰囲気やイメージ	1	2	3	4	5	6
5. 道路や交通機関等の使いやすさ	1	2	3	4	5	6
6. 地域の防災体制	1	2	3	4	5	6
7. 公的な手続きの便利さ	1	2	3	4	5	6
8. 病院など医療関係施設	1	2	3	4	5	6
9. 地域交流センター等での文化教養活動	1	2	3	4	5	6
10. 福祉・保健サービスや相談体制	1	2	3	4	5	6

問15 お住まいの地域で優先して取り組むべき課題は何だと思いますか？（2つまで回答）

1. 緊急事態が起きたときの対応
2. 防犯や防災など地域の安全を守ること
3. 高齢者の社会参加や生きがいづくり
4. 高齢者世帯の生活支援
5. 地域内における決まりごと（ルール）の徹底
6. 青少年の健全育成
7. 障がいのある人への生活支援
8. 生活習慣病予防など健康づくりへの取組
9. 共働き家庭の子育て支援
10. 障がいのある人の社会参加や生きがいづくり
11. ひとり親家庭の子育て支援
12. 子どもや高齢者、障がいのある人などへの虐待対策
13. 認知症対策
14. 特にない
15. その他（ ）

問16 隣近所に介護や子育てで困っている家庭があった場合、どのような手助けができますか？（当てはまるものすべて回答）

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 見守りや安否確認の声かけ | 2. 高齢者の話し相手 |
| 3. 買い物の手伝い | 4. 家事（掃除・洗濯）の手伝い |
| 5. ゴミ出し | 6. 通院などの外出の手伝い |
| 7. 短時間の子どもの預かり | 8. 子どもの送り迎え |
| 9. 通学路の見守り | 10. 災害や緊急時の手助け |
| 11. 悩みごとの相談相手 | 12. 特にない |
| 13. その他（ ） | |

問17 住民同士が助け合い、支え合うためには何が必要だと思いますか？（2つまで回答）

1. 隣近所との付き合いや声かけが日常的に行われていること
2. 身近な地域活動が活発に行われていること
3. 地域活動に関する情報が充実していること
4. 行政による地域活動への支援があること
5. 身近に困りごとを相談できる場所（窓口）があること
6. 活動するための拠点があること
7. その他（ ）
8. わからない

3 福祉・ボランティア活動について

問18 福祉への関心はありますか？

1. とても関心がある
2. ある程度関心がある
3. あまり関心がない
4. まったく関心がない

問19 あなたは、自治会活動以外で、今までにどのような地域活動に参加したことがありますか？（当てはまるものすべて回答）

1. 地区社会福祉協議会での活動 ⇒問20へ
2. 学校・PTA等の活動 ⇒問20へ
3. 子ども会での活動 ⇒問20へ
4. 老人クラブでの活動 ⇒問20へ
5. 婦人会での活動 ⇒問20へ
6. 商工会・農協・生協などの協同組合での活動 ⇒問20へ
7. スポーツ・レクリエーション活動 ⇒問20へ
8. 趣味・娯楽などのサークル活動 ⇒問20へ
9. 上記以外のボランティア・NPO団体などにおける活動 ⇒問20へ
10. 組織に属さない個人の活動 ⇒問20へ
11. その他（ ） ⇒問20へ
12. 参加した経験はない

問20 問19で「1～11」の活動に参加したことがあると答えた方にお尋ねします。問19の活動をされた理由はなんですか？（当てはまるものすべて回答）

1. 地域や社会に貢献したかったから
2. 自分の知識や経験を活かしたかった（積みたかった）から
3. 友人や仲間を増やしたかったから
4. 生活に張り合いを持たせたかったから
5. 身近な人に誘われたから
6. 様々な情報を手に入れたかったから
7. 健康を維持したかったから
8. 何となく
9. その他（ ）

4 福祉サービスに関する意識について

問21 あなたご自身や家族に福祉サービスが必要になったとき、すぐにサービスを利用しますか？

1. 利用したい
2. 利用したくない
3. わからない

問22 利用者が最適なサービスを安心して利用するためには、市では今後どのようなことに取り組む必要があると思いますか？（2つまで回答）

1. 福祉サービスに関する情報提供を充実すること
2. 適切な相談対応やサービスの選択の支援をすること
3. 苦情や事業者とのトラブル解決の支援体制を構築すること
4. サービスの内容を評価する仕組みを整えること
5. 行政やサービス事業者の情報公開を進めること
6. 福祉にかかわる法律や制度の学習機会を増やすこと
7. サービス利用者の権利を保護する仕組みを作ること
8. その他（ ）
9. わからない

問23 福祉サービスに関する情報はどこから入手していますか？（当てはまるものすべて回答）

1. 家族・親戚
2. 近所の人、知人・友人
3. 自治会長
4. 民生委員・児童委員
5. 福祉員
6. 学校や職場
7. 市広報紙やパンフレット
8. 市ホームページ、SNS
9. 市公式LINE
10. 市役所の窓口（保健センター含む）
11. 地域交流センター
12. 社会福祉協議会広報紙やパンフレット
13. 社会福祉協議会ホームページ、SNS
14. 社会福祉協議会の窓口
15. 福祉サービスの事業所やその職員
16. 医療機関（医師・看護師）や薬局
17. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ
18. 市ホームページ以外のインターネットサイト
19. その他（ ）
20. これまで入手したことはない

5 民生委員・児童委員や社会福祉協議会について

問24 お住まいの地域の民生委員・児童委員をご存知ですか？

1. 知っている
2. 知らない

問25 民生委員・児童委員の活動として、ご存知の内容を選んでください。（当てはまるものすべて回答）

1. 日常生活の悩みや心配ごとの相談
2. 福祉に関する情報の提供
3. 高齢者など支援が必要な人への訪問
4. 子どもに関する相談
5. 関係行政機関の依頼による事実確認
6. 1～5のすべて知らない

問26 「山陽小野田市社会福祉協議会」をご存知ですか？

1. 名前も活動の内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動の内容はよく知らない
3. 名前も活動の内容もよく知らない

問27 あなたが山陽小野田市社会福祉協議会に期待していることはなんですか？（当てはまるものすべて回答）

1. 住民同士が共に支え合う仕組みづくりへの支援（見守り、助け合い、サロン）
2. ボランティアなどの参加の促進や支援（ボランティアの養成・登録・派遣）
3. 地域で活動する福祉団体等への支援（情報提供、共同募金や寄付金を活用した助成）
4. 福祉教育の充実（福祉体験学習、出前講座、担い手の育成）
5. 福祉に関する困りごとの把握と必要なサービスの企画・実施（ニーズ調査、サービスづくり）
6. 福祉に関する情報発信の充実（社協だより、ボランティア通信、ホームページ等）
7. 福祉に関する相談や苦情の受付（福祉総合相談、心配ごと相談）
8. 認知症高齢者、障がい者等への金銭管理や福祉サービスの利用援助（日常生活自立支援、法人後見）
9. 生活困窮者への相談支援の充実（生活困窮者自立相談支援、貸付、食糧支援）
10. 障がい福祉サービスの充実（居宅介護、就労継続支援、生活介護等の自立支援給付）
11. 児童館・児童クラブの充実
12. その他（ ）
13. 特に期待することはない

6 福祉に関する今後の行政運営について

問28 今後、市の取り組む施策は、どれを優先して取り組むべきだと思いますか？（2つまで回答）

1. ボランティアなどの参加の促進や支援
2. 住民がともに支え合う仕組みづくりへの支援
3. 身近なところでの相談窓口の充実
4. 在宅生活が続けられるサービスの充実
5. 保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実
6. 健康増進・維持のための相談や訪問指導などのサービスの充実
7. 健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実
8. サービス利用者等の権利擁護や苦情対応などの取り組み
9. 福祉教育の充実
10. 高齢者、障がい者の入所施設の整備
11. 保育サービスや児童福祉施設の充実
12. 低所得者の自立支援
13. その他 ()
14. わからない

7 成年後見制度について

問29 成年後見制度を知っていますか？

1. よく知っている 2. 少し知っている
3. よく知らないが、聞いた事がある 4. 知らない

問30 成年後見制度について、ご存知の内容を選んでください。(当てはまるものすべて回答)

1. 法定後見制度がある
2. 任意後見制度がある
3. 法定後見制度は、家庭裁判所で手続きを行う
4. 任意後見制度は、公証役場で手続きを行う
5. 本人の判断能力に応じ、「後見」「保佐」「補助」の類型がある
6. 法定後見の申立て手続きは、4親等内の親族が行う事ができる
7. 何らかの理由で本人が申立てできず、申立てができる親族がいない場合、市長が申立てできる
8. 成年後見人は、親族の他、弁護士、司法書士及び社会福祉士等の専門職が選任されることがある
9. 成年後見人は、法人が後見人として選任されることがある
10. 一般市民が、市民後見人として活動している例もある
11. 成年後見人の業務は財産管理と身上の保護がある
12. 成年後見人に対し、報酬を支払う必要がある

問31 成年後見制度についての相談窓口として、ご存知の相談窓口を選んでください。(当てはまるものすべて回答)

1. 成年後見センター
2. 地域包括支援センター
3. 市の法律相談(弁護士等)
4. 家庭裁判所
5. 法テラス
6. 弁護士、司法書士等事務所
7. 社会福祉協議会
8. 知らない
9. その他()

問32 あなたは、必要となったときは、成年後見制度を利用したいと思いますか？

1. 利用したい 2. 利用したくない 3. わからない

問33 問32で「2.利用したくない」「3.わからない」と答えた方にお尋ねします。その理由はなんですか？（当てはまるものすべて回答）

1. 制度の内容や利用方法がわからない
2. 制度利用のための手続きが複雑な印象がある
3. 申立て費用や後見人への報酬等の費用負担がかかる
4. 裁判所や公証役場へ行くことに躊躇(ちゅうちょ)してしまう
5. 他人に財産管理や契約等をされることに抵抗がある
6. 後見人等の不正が気になる
7. 気軽に相談できる窓口がない(知らない)
8. 利用するタイミングがわからない
9. よくわからないが、制度利用についてハードルが高い印象がある
10. 必要性がわからない
11. 特に理由はない
12. その他()

問34 成年後見制度の利用を促進するには、何が必要だと思いますか？（2つまで回答）

1. 制度の内容を知る機会
2. 身近な相談窓口
3. 申立て手続きの支援
4. 申立て手続き費用の助成
5. 後見人等への報酬の助成
6. 適切な後見人が選任される仕組みづくり
7. 後見人等の不正防止に向けた取組
8. 一般市民が後見人として活動する市民後見人等の養成
9. 後見人を支援する仕組み
- 10 その他()

8 自由記入欄

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。